

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》○井上 貴翔（看） 山田 桃子（リハ）

【概 要】

大学生には研究や調査、学習の成果をまとめ、レポートや論文として提出することが求められるが、本講義ではそのための基本的な力——具体的には、論理的な文章を的確に読解する力（読解力）、相手の考えを的確にまとめる力（要約力）、自分の考えを適切に表現し、わかりやすく伝える力（論理的思考力、文章構成力、論述力）など——を学ぶ。

【学習目標】

医療に関わる人間にとって必要不可欠となる日本語の基礎的な能力を身につける。

a. TPOに応じた適切な日本語（文体や書き言葉など）を使用する。

大学生として必要不可欠になるコミュニケーション能力、特に言語表現の能力を身につける。

a. 他者の言語表現を適切に読解し、要約する。

b. 自身の主張や考えを論理的に表現する。

レポートや論文の基本的な作成手順を身につける。

a. 自身の主張や考えを、他者にわかりやすく伝えるよう準備・工夫し、表現する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス / 講義目的と履修上の注意	講義の進め方、到達目標、評価方法について、概説できる。	井上 貴翔 山田 桃子
2	日本語表記の基本 / 悪文添削 / レポート 作成	文体 / 話し言葉と書き言葉 / 記号の使用法など日本語表記の基本的なルールについて、演習課題を通して理解するとともに、指定されたテーマに関するレポートを作成する。	井上 貴翔 山田 桃子
3	レポートの作成手順（1）	レポートの基本的な作成手順について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
4	レポートの構成 / レポート 講評	レポートの基本的な構成について理解するとともに、添削されたレポート についての講評を理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
5	文章読解の基本（1）	論理的な文章を読解する基本的な方法について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
6	文章読解の基本（2）	論理的な文章を読解する基本的な方法について、演習課題を通して、より理解を深める。	井上 貴翔 山田 桃子
7	要約の基本（1）	論理的な文章の要約方法について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
8	要約の基本（2）	論理的な文章の要約方法について、演習課題を通して、より理解を深めるとともに、要約課題を提出する。	井上 貴翔 山田 桃子
9	要約課題の解説 / 引用と出典の示し方	要約課題の解説を理解するとともに、「引用」の基本的なルールとその重要性について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
10	学術的資料の種類と特徴 / 学術的資料の検索	学術的資料の種類とそれぞれの特徴、検索方法について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
11	事実と意見	事実と意見の差異と両者の重要性について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
12	レポートの作成手順（2）	他者の考えなどの先行研究を踏まえたレポートの基本的な作成手順について、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
13	レポート 作成	指定のテーマに関するレポート を作成する。	井上 貴翔 山田 桃子
14	レポート 講評	添削されたレポート についての講評を理解する。	井上 貴翔 山田 桃子
15	総まとめ	期末レポート作成に向けて、復習を兼ねた講義の総まとめについて、理解する。	井上 貴翔 山田 桃子

【評価方法】

レポートによる学習到達度45%、講義で課した課題による学習到達度45%、平常点10%

【備 考】

教科書 : 井上貴翔他『大学生のための論文・レポート作成法 アカデミックライティングの基本を学ぶ』学術図書出版、2019年

参考書 : 必要に応じ、講義内で適宜紹介する。

【学習の準備】

予習：次回の講義内容に該当する部分について教科書に目を通しておくこと（30分）。

復習：講義プリントの例題や返却された課題を必ず確認し、間違い等を修正しておくこと（90分）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得するという心理科学部のディプロマ・ポリシーに適合している。